

平成29年度全国学力・学習状況調査  
結果の分析と改善に向けて

平成29年10月10（火）  
日田市教育委員会

## 1 調査の概要

(1) 実施期日

平成29年4月18日(金)実施

(2) 調査対象学年

小学校第6学年 中学校第3学年

(3) 調査内容

◇教科 小学校第6学年 国語A・B、算数A・B  
中学校第3学年 国語A・B、数学A・B

◇質問紙調査(児童・生徒)

(4) 調査内容の説明

◇A:主として「知識」に関する問題

◇B:主として「活用」に関する問題

◇質問紙調査(児童・生徒)

・児童生徒を対象に学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

(5) 用語の説明

◇正答率:全設問に対して児童生徒が正答した割合(集団の場合は平均値)。

◇全国比:全国の平均正答率を100とみたときの日田市の割合。

## 2 結果の概要

### 【小学校6年生】

《平均正答率》※色付き部分は全国値以上

	小学校6年生			
	国語		算数	
	知識(A)	活用(B)	知識(A)	活用(B)
日田市	77	57	79	44
大分県	76	58	81	46
全国	75	58	79	46
全国比	102.7	98.3	100.0	95.7

### 【中学校3年生】

《平均正答率》※色付き部分は全国値以上

	中学校3年生			
	国語		数学	
	知識(A)	活用(B)	知識(A)	活用(B)
日田市	79	73	64	46
大分県	79	73	64	47
全国	77	72	65	48
全国比	102.6	101.4	98.5	95.8

### 3 教科に関する調査結果の分析及び改善の方策

#### (1) 小学校 国語

##### ①結果の概要

###### 【国語A】

◇1領域・1事項で全国を上回った。平成26年度以降全国を上回っている。

###### 【国語B】

◇1領域で全国を上回った。平成26年度以降全国を上回っていたが、平成29年度下回った。

##### ②分析結果と課題

【国語A】 ○：できている点 ●：課題がある点

###### 話すこと・聞くこと

●考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うこと。

###### 書くこと

○目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くこと。

○手紙の構成を理解し、後付けを書くこと。

###### 読むこと

●目的に応じて、文章の中から必要な情報を見つけて読むこと。

###### 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

○漢字を正しく読むこと、書くこと。

【国語B】 ○：できている点 ●：課題がある点

###### 話すこと・聞くこと

○目的や意図に応じ、適切な言葉遣いで話すこと。

###### 書くこと

○目的や意図に応じ、話の内容や構成を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話す（書く）こと。

●目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書くこと。

###### 読むこと

●自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えること。

●物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる。

##### ③改善の方策・ポイント

◇様々なメディアから情報を得る際、目的に応じて、中心となる語や文を捉え、必要な情報を見つけて読む学習を充実する。

◇目的や意図に応じて、取材の内容や方法を工夫し、書く事柄を収集した上で、具体的な事実と自分の感想、意見などと区別しながら必要な内容を整理して書く指導を充実する。

◇物語を読んで感想を伝え合い、一人一人の感じ方に違いがあることに気づかせ、自分の考えを広げたり深めたりする活動を行う。

## (2) 小学校 算数

### ①結果の概要

#### 【算数A】

◇3領域で全国を上回った。全体では、平成26年度以降全国を上回っている。

#### 【算数B】

◇全領域で全国を下回った。平成26年度以降、平成26年度と平成28年度で全国を上回っている。

### ②分析結果と課題

【算数A】 ○：できている点 ●：課題がある点

#### 数と計算

●整数と小数の四則の混合した計算をすること。

#### 量と測定

○高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解すること。

#### 図形

●正五角形は、5つの合同な二等辺三角形で構成できることを理解すること。

#### 数量関係

○資料を二次元表に分類整理すること。

【算数B】 ○：できている点 ●：課題がある点

#### 数と計算

●直線の数とその間の数の関係に着目して、示された方法を問題場面に適用すること。

#### 量と測定

●仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述すること。

#### 数量関係

○示された割合を解釈して、基準量と比較量の関係を表している図を判断すること。

●身近なものに置き換えた基準量と割合を基に、比較量を判断し、その判断の理由を記述すること。

### ③改善の方策・ポイント

◇計算処理だけでなく、数の仕組みを基に計算の仕方を理解する指導を行う。

◇計算の結果の見積もりや確かめの習慣を身に付けさせる指導を充実する。

◇構成や分解の活動を通して、図形の性質を見いだすことにより、その性質の理解を深める指導を充実する。

◇日常生活の問題の解決のために、必要な情報を選択して数理的に処理したり、示された方法を場面に応じて適用したりする学習を充実する。

◇日常生活の事象を、算数で学習した内容を基に解釈したり、事柄を適切に判断したり、判断した理由を数学的に表現したりする学習を充実する。

◇「事実」「方法」「理由」を説明する基本形を用いて説明する学習を行う。

(3) 中学校 国語

①結果の概要

【国語A】

◇全領域・事項で全国を上回った。平成26年度以降、平成26年度と29年度で全国を上回った。

【国語B】

◇全領域・事項で全国を上回った。平成26年度以降全国を下回っていたが、平成29年度全国を上回った。

②分析結果と課題

【国語A】 ○：できている点 ●：課題がある点

話すこと・聞くこと

●話すための材料を人との交流を通して集めること。

書くこと

○書いた文章についての助言を基に、自分の表現を見直すこと。

読むこと

○場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解すること。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

○行書の特徴を理解すること。

●語句の意味を理解し、文書の中で適切に使うこと。

【国語B】 ○：できている点 ●：課題がある点

話すこと・聞くこと

●話の論理的な構成や展開などに注意して聞くこと。

書くこと・読むこと

●表現の仕方について考え、自分の考えを書くこと。

○集めた材料を整理して文章を構成すること。

読むこと

○必要な情報を集めるための見通しをもつこと。

③改善の方策・ポイント

◇材料を集める目的を明確にした上で、学校図書館などの施設を利用し、学校図書館の担当の先生など、人との交流を通して材料を集める学習を充実する。

◇辞書や資料集などを活用し、着目した言葉について複数の類義語で言い換えたり、ことわざや慣用句、故事成語などの表現に置き換えたりする学習を充実する。

◇文学的な文章を読み、なぜそのように感じたのか、文章のどこからそのように考えたかなどについて、根拠を明確にして書く活動を充実する。

◇日常生活や社会生活の中から課題を決め、誰に向けて何のために書くのかを明確にし、必要な情報を集めながら自分の考えを書く活動を充実する。その情報を示すことで、どのような効果が期待できるのかについて見通しを持たせる。

(4) 中学校 数学

①結果の概要

【数学A】

◇1領域で全国を上回った。平成26年度以降全国を下回っている。

【数学B】

◇全領域で全国を下回った。平成26年度以降全国を下回っている。

②分析結果と課題

【数学A】 ○：できている点 ●：課題がある点

数と式

●等式を目的に応じて変形すること。

図形

●扇形の弧の長さを求めること。

○錯角の意味を理解すること。

関数

●与えられた反比例の表において、比例定数の意味を理解すること。

資料の活用

○簡単な場合について確率を求めること。

【数学B】 ○：できている点 ●：課題がある点

数と式

○問題場面における考察の対象を明確に捉えること。

図形

●筋道を立てて考え、照明することができる。(三角形の合同条件)

関数

●事象を科学的に解釈し、問題解決の方法を科学的に説明することができる。

資料の活用

●資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。

③改善の方策・ポイント

◇式変形の目的を明確にした上で、等式の性質などの根拠に基づいて正しく変形する学習を充実する。

◇扇形を円の一部として捉え、弧の長さや面積がその中心角の大きさに比例することを用いて求める学習を充実する。

◇結論から過程、過程から結論の両方向から考えて三角形の合同を証明する学習を充実する。

◇実生活や社会における問題を数学を活用して解決するために、必要な情報を選択して数理的に処理したり、示された方法を場面に応じて適用したりする学習を充実する。「事実」「方法」「理由」を説明する基本形を用いて説明する学習を行う。

#### 4 児童・生徒質問紙調査結果について

(1) 生活習慣・家庭での学習習慣等に関する回答状況（数値は肯定的回答の割合 %）

※色つき：全国値より5ポイント以上高い

※太線枠：全国値より5ポイント以上低い

##### 【自尊意識・将来に対する意識・学校生活・規範意識等】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
自分には、よいところがあると思いますか	77.8	77.4	77.9	69.3	70.9	70.7
学校に行くのは楽しいと思いますか	78.8	85.2	86.3	81.6	82.3	80.9
将来の夢や目標を持っていますか	86.4	85.6	85.9	68.2	69.6	70.5
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	92.8	94.1	94.8	96.4	94.8	94.7
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	75.3	76.8	77.4	71.6	72.2	71.0
学校のきまりを守っていますか	90.7	92.7	92.6	96.4	95.8	95.2

##### 【基本的な生活習慣・家庭での学習習慣・学習塾等での学習習慣、部活動の習慣】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
朝食を毎朝食べていますか	92.3	94.1	95.4	92.6	93.4	93.2
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	57.7	65.0	64.5	57.8	53.4	51.5
家で、学校の宿題をしていますか	96.7	96.8	96.9	95.7	93.4	89.5
㊦学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか	25.8	39.4	45.8	37.0	49.7	61.4
㊦学校の部活動に参加していますか ※運動部もしくは文化部				89.3	82.2	87.6
平日に、どれくらいの時間、テレビやビデオ、DVDを見たり、聞いたりしますか ※2時間未満割合	38.9	40.8	44.2	45.1	51.3	50.8
平日に、どれくらいの時間、テレビゲームをしますか（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む） ※2時間未満の割合	69.7	68.8	68.8	60.1	67.6	62.3
平日に、どれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか ※2時間未満の割合	86.6	87.2	87.9	65.6	71.3	67.7

【社会に対する意識・地域との関わり】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
地域や社会で起きている問題や出来事に関心がありますか	65.3	62.1	63.9	71.1	63.1	59.2
新聞を読んでいますか ※週に1回以上	16.8	17.7	21.0	13.3	13.8	14.9
地域社会などでボランティア活動などに参加したことがありますか	55.6	59.9	59.3	72.4	68.4	70.6
今住んでいる地域の行事に参加していますか	81.8	67.1	62.6	61.8	45.5	42.1

(2) 教科の学習に対する関心・意欲・態度に関する回答状況

【国語に関すること】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
国語の勉強は好きですか	62.2	60.8	60.5	57.8	61.7	60.5
国語の授業の内容はよく分かりますか	81.5	80.8	82.2	73.2	74.1	74.9
読書は好きですか	76.3	74.4	74.3	61.6	67.8	69.9
平日に、どれくらいの時間読書をしますか ※1日当たり10分以上	64.7	61.6	63.3	41.8	45.0	51.4
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	71.4	66.8	68.0	70.7	63.1	62.7
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	62.7	61.3	63.4	59.3	55.1	55.6
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	74.6	72.9	74.8	70.1	65.7	65.9
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか ※全てで最後まで書こうと努力した	76.1	77.7	77.2	79.5	74.3	72.3

【算数・数学に関すること】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
算数・数学の勉強は好きですか	61.2	63.0	65.9	51.3	53.6	55.4
算数の授業の内容はよく分かりますか	76.6	78.5	80.6	64.5	64.7	69.4
問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	77.2	79.7	81.1	74.7	72.8	73.5



算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	65.4	68.2	69.1	48.4	46.9	45.3
算数・数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	80.2	80.3	81.4	71.7	71.7	71.2
算数・数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけ（根拠）を理解するようにしていますか	79.4	81.8	82.6	73.7	70.8	72.1
算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	88.1	85.5	86.0	87.2	82.7	81.3
今回の算数・数学の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く（解答を言葉や数、式を使って説明する）問題がありましたが、どのように解答しましたか ※全てで最後まで書こうと努力した	64.8	69.8	69.9	60.9	55.1	55.4

【総合的な学習に関すること】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
自分で課題を立てて、情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	62.9	61.0	69.8	55.4	57.3	64.3

【学習状況】※「学びに向かう力」に関連

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	50.9	52.0	52.2	47.6	52.3	50.5
自分の考えをほかの人に説明したり、文章で書くことは難しいと思いますか	54.8	56.6	53.7	60.5	63.3	62.8
友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	92.2	92.3	94.3	96.0	94.6	94.6
話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	68.6	65.7	68.2	71.7	66.7	64.8
⑨授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか	84.2	81.4	82.8	74.5	72.7	70.9

【授業改善・学習指導】※「新大分スタンダード」「主体的・対話的で深い学び」に関連

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	87.9	86.4	88.2	92.8	93.0	87.8
授業の最後に学習内容を振り返る活動をよくおこなっていたと思いますか	79.2	73.9	76.2	79.3	74.0	66.1
授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）を書いていたと思いますか	91.3	90.4	88.7	93.7	89.9	80.3
授業では、学級の友達（生徒）との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	80.9	83.2	84.5	89.2	84.9	81.8
学級やグループの中で、自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	76.0	71.8	85.1	76.5	73.0	71.3
先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	77.3	76.2	77.9	79.9	75.8	74.9
授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	79.2	75.7	78.1	78.8	73.9	73.5
自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	83.5	82.9	84.3	86.4	83.9	84.4
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか	87.9	86.6	85.1	81.0	80.3	75.5

(3) 児童・生徒質問紙の調査結果をふまえて

①分析結果と課題

【小学校】

- 多くの項目が全国と同程度であり、生活習慣・学習習慣ともに安定した数値を示しているものの、前年度と比較して、全体的に数値がやや下回っている。
- 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答している児童の割合が全国と比べ低く、自ら計画的に家庭学習に取り組む習慣の形成が課題。
- 新大分スタンダードにもとづく授業改善や児童の学習状況に応じたきめ細かな指導の取組が定着しつつあるが、児童の達成感や有能感を実感させる取組の工夫が求められる。

## 【中学校】

- 全国を上回る事項が半数を超え、全体として生活習慣・学習習慣ともに安定した数値を示している。前年度と比較して、多くの事項で数値が上昇している。
- 「授業での学習状況」に関連する項目で、全国値を5ポイント以上上回っており、理解の不十分な生徒に対する補充学習や家庭学習でのきめ細かな指導の充実とともに、新大分スタンダードに基づく授業改善の取り組みが進んできている。

### ②改善の方策

- ◇児童生徒が学習において「分かる」「できる」「楽しい」と実感することで自己肯定感を育む指導を充実させる。
- ◇学級活動や児童会・生徒会活動を通して、仲間づくりの活動を充実させ、良好な学級文化を育み、「学びに向かう学習集団」の育成を図る。
- ◇新大分スタンダードの視点にもとづく授業改善をより充実させることにより、主体的な学び、対話的な学び、深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。
- ◇宿題の目的を示し、児童生徒が主体的かつ計画的に家庭学習に取り組む習慣を形成するために、宿題の目的を示し、学習内容・方法の確認や時間の設定などの具体的な指導を繰り返す。
- ◇家庭における学習習慣や生活習慣等の改善に向け、学力向上プランでの学校や家庭が協働して取り組む内容について、検証・改善を繰り返す。

## 5 クロス集計について

### (1) クロス集計結果の概要

- ①児童生徒の学校図書館や地域の図書館（読書・貸出）に行く頻度と平均正答率の関係（平日）

学年	頻度	国語A	国語B	算・数A	算・数B
小学校 6年生	週に1～3回程度行く	79.5	62.0	84.6	50.6
	ほとんど・全く行かない	75.2	54.6	77.5	41.0
中学校 3年生	週に1～3回程度行く	84.9	82.3	70.3	51.7
	ほとんど・全く行かない	75.7	68.2	59.7	41.7

- ②児童生徒の新聞を読む頻度と平均正答率の関係（平日）

学年	頻度	国語A	国語B	算・数A	算・数B
小学校 6年生	ほぼ毎日読む	75.1	62.6	83.5	46.7
	ほとんど・全く読まない	75.8	56.2	77.8	43.4
中学校 3学年	ほぼ毎日読む	86.4	86.1	71.3	48.7
	ほとんど・全く読まない	77.7	71.1	61.5	44.1

- ③児童生徒のゲーム時間（テレビ、コンピューター、携帯式、携帯電話・スマートフォン）と平均正答率の関係（平日）

学年	頻度	国語A	国語B	算・数A	算・数B
小学校 6年生	全くしない	82.3	62.0	84.1	47.0
	2時間以上～3時間未満	71.3	51.0	77.2	40.6
中学校 3年生	全くしない	83.2	81.0	69.6	49.6
	2時間以上～3時間未満	79.6	69.7	60.4	42.4

④児童生徒の通話やメール、インターネット利用時間（携帯電話・スマートフォン）と平均正答率の関係（平日）

学年	頻度	国語A	国語B	算・数A	算・数B
小学校 6年生	30分未満	77.6	56.7	78.8	44.4
	2時間以上～3時間未満	72.2	47.1	71.6	35.3
中学校 3年生	30分未満	79.2	72.4	67.0	47.7
	2時間以上～3時間未満	77.1	71.6	59.6	41.9

(2) 分析結果

- ①「週に1～3回程度行く」と回答している児童生徒のが、「ほとんど・全く行かない」と回答している児童生徒より、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。
- ②「新聞をほぼ毎日読む」と回答している児童生徒の方が、「ほとんど・全く読まない」と回答している児童生徒より、平均正答率が高い傾向が見られる。
- ③「平日のゲーム時間が2時間未満」と回答している児童生徒の割合は全国を上回っている。「全くしない」と回答している児童生徒が、「2時間以上、3時間より少ない」と回答している児童生徒より、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。
- ④「平日の通話やメール、インターネットでの使用時間が2時間未満」と回答している児童生徒の割合は全国を上回っている。「30分未満」と回答している生徒が、「2時間以上、3時間より少ない」と回答している児童生徒より、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。

(3) 改善の方策

◇各学校の「学校図書館を活用した授業推進計画」にもとづき、①「読書センター」「学習・情報センター」の機能をもつ図書館環境整備、②学校図書館を活用した授業実践を推進する校内体制づくり、③児童生徒の読書量の増加と読書の質の向上の3点を一層推進する。
◇「ゲームの約束」や「携帯電話・スマートフォンによる通話・メール・インターネットの約束」等を学校・家庭・地域の協働の取組に位置づけ、児童生徒が自ら管理できるようになることをめざした取組を推進する。
◇課題の解決のために集める様々な資料の中に新聞を位置づけ、読み取った新聞の情報を根拠に自分の考えをつくる学習を推進し、新聞を読む習慣の形成を図る。

## 6 学校質問紙調査結果について

(1) 学校質問紙調査結果の概要（数値は肯定的回答の割合 %）

※色つき：全国値より5ポイント以上高い

※二重枠：全国値より5ポイント以上低い

【児童・生徒の学習状況】※「学びに向かう力」に関連

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
児童生徒は熱意をもって勉強していると思いますか	100.0	96.2	94.2	83.3	93.0	91.7
児童生徒は授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	83.3	91.0	90.7	91.7	94.6	94.6
児童生徒は礼儀正しいと思いますか	88.9	92.3	89.5	91.6	94.6	93.7

児童生徒は話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	83.3	83.2	77.5	83.3	77.5	75.9
児童生徒は話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか	88.7	91.4	86.7	91.7	90.7	89.3
児童生徒は話し合いなどの活動で、分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	72.2	79.4	71.7	75.0	76.8	72.9
児童生徒は自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか	94.4	98.0	91.8	91.7	90.0	88.1
児童生徒は授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	72.2	69.7	63.0	58.3	63.6	61.2

【授業改善・学習指導】※「新大分スタンダード」 「主体的・対話的で深い学び」に関連

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置づけましたか	94.5	96.5	93.3	100.0	97.7	90.5
授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか	100.0	98.8	99.0	100.0	100.0	98.3
授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	100.0	97.3	95.4	100.0	99.2	94.3
授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか	100.0	98.8	97.4	100.0	96.2	91.2
様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	94.4	94.6	95.5	100.0	95.3	93.9
学級やグループで話し合うよう活動を授業などで行いましたか	100.0	98.1	97.4	100.0	96.1	94.6
発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	100.0	98.8	98.3	100.0	98.5	97.0
授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	94.4	85.7	82.3	83.3	74.5	75.1

自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	100.0	93.4	94.7	100.0	94.6	92.4
本やインターネットを使った資料の調べ方が身につくよう指導しましたか	100.0	94.2	92.6	66.7	80.7	83.5
資料を使って発表ができるよう指導しましたか	100.0	93.0	91.2	75.0	82.4	85.5
習得・活用及び探求の学習過程を見通した指導方法の改善及工夫をしましたか	88.9	94.1	91.5	100.0	96.1	89.6
総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか	83.3	83.6	85.3	100.0	83.7	83.7
国語の指導として、発展的な学習の指導を行いましたか	83.3	75.1	52.7	66.7	75.2	67.4
算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行いましたか	77.7	81.3	66.9	58.3	97.8	71.5
算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	66.7	82.9	75.2	58.4	72.9	70.9

#### 【補充学習】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか ※週に1回以上	61.1	59.1	33.1	25.0	49.0	26.5
長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか ※1日以上	61.1	86.0	64.2	58.3	80.6	80.8

#### 【家庭学習】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	100.0	98.4	97.0	100.0	95.4	87.6
家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか	94.5	95.8	89.6	100.0	86.9	82.2
家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか	77.8	87.5	83.1	83.3	76.8	69.8

家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか	88.9	96.1	92.2	100.0	93.1	88.3
--	------	------	------	-------	------	------

【学校図書館を活用した授業】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
図書館資料を利用した授業を計画的に行いましたか ※月に数回程度以上	55.6	48.7	42.6	25.0	16.3	11.4

(2) 学校質問紙調の調査結果をふまえて

①分析結果と課題

【小学校】

- 「学習指導・授業改善」、「新大分スタンダード」に関連する質問事項の多くで高い数値となっており、全国値を上回っている。
- 「算数における発展的な学習の指導」「算数での実生活における事象との関連を図った授業」の実施が全国値を下回っており、算数での活用する力の向上に向けた指導の充実が課題である。
- 質問紙調査における児童の回答状況と学校の回答状況において、いくつかの質問事項で数値の開きがみられる。児童の確かな実感につなげるような学校の取組に改善する必要がある。

【中学校】

- 「学習指導・授業改善」「新大分スタンダード」に関連する質問事項の多くで高い数値となっており、全国値を上回っている。中学校の授業改善・補充学習・家庭学習の指導において、学校全体の組織的な取組が進んできている。
- 「数学における発展的な学習の指導」「数学での実生活における事象との関連を図った授業」の実施が全国値を下回っており、数学での活用する力の向上に向けた指導の充実が課題である。
- 質問紙調査における生徒の回答状況と中学校の回答状況ともに改善の傾向となっている。中学校の学力向上の取組が生徒の実感にもなう取組となっていると考えられる。

(3) 改善の方策

<p>◇「新大分スタンダード」の視点にもとづく授業改善の一層の充実により、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の取組を、小・中学校の全教科・全教員で推進する。</p> <p>◇小学校では、児童への学習に対する指導が、児童の「分かる」「できる」「楽しい」等の実感につながるよう取組の工夫改善を図る。</p> <p>◇中学校では、校内の教科部会や近隣の学校との合同教科部会を機能させ、授業改善等による教科指導力の向上の取組を具体的に進める。</p>
---

## 7 現状と分析

### 【小学校】

#### <現状>

##### (1) 結果

○平均正答率は国語・算数の知識（A）で全国を上回った。

##### (2) 課題のあった問題内容

○国語A：「考えの違いを整理しながら進行に沿って話し合う」「必要な情報を見つけて読む」

○国語B：「必要な情報を整理して書く」「叙述をもとに考えをまとめる」

○算数A：「小数と整数の四則の混合計算」「正多角形の性質」

○算数B：「条件に応じた平均の求め方」「与えられた情報からの判断の理由の説明」

##### (3) 児童質問紙

○「国語の勉強が好き・分かる」は全国と同程度。「算数の勉強が好き・分かる」で全国を下回った。

○「学習状況」の多くの事項で全国と同程度。

##### (4) 学校質問紙

○「学習指導・授業改善」、「新大分スタンダード」に関連する質問事項の多くで高い数値となっており、全国値を上回っている。

#### <分析>

○平成26年度以降、学力の定着は良好な状況であったが、今年度、国語B・算数Bが全国を下回り、活用する力が伸び悩んでいる。問題ごとの全国との数値の差は小さいが、多くの問題でわずかに下回る状況。算数Bの記述式解答の問題に課題が見られる。

○小学校では、県教委が進める「新大分スタンダード」に基づく授業改善の取組が実践されているが、それ以外の取組に大きな変化がないままで経過している。また、算数の指導で実生活における事象との関連を図った授業の実施が少ないことが、B問題の結果推移の下降傾向の一要因と考えられる。活用する力を育成する授業の頻度を増やす必要があると考える。

○質問紙調査の「学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動に取り組んだ」において、児童の回答状況(76.0%)と学校の回答状況(94.4%)に数値の開きがあるように、いくつかの質問事項で同様の傾向が見られる。学校や教師の学力向上の手だてが、児童にとって「分かる」「できる」「楽しい」と実感できる手だてになるよう改善を図るとともに、授業改善・補充学習・家庭学習の一体的な取組を図る必要があると考える。

○国語Bは、過去の問題と比較すると、今年度は設問数が減り、1問あたりの資料の種類と文章量が増加している。日常生活の問題の解決のために、多様な資料から必要な情報を選択して読み取り、必要な内容を言葉や文章で表現する授業の充実が必要と考える。

○算数Bは、日常生活の問題の解決のために、必要な情報を選択して数理的に処理したり、示された方法を場面に応じて適応したりする授業を充実する必要があると考える。さらに、その授業において、「事実」「方法」「理由」を説明する基本形を用いて、説明する活動を位置づける必要があると考える。



## 【中学校】

### <現状>

#### (1) 結果

○平均正答率は、国語の知識（A）・活用（B）で全国を上回った。

#### (2) 課題のあった問題内容

○国語A：「話す材料を交流から集める」「語句の意味を理解し文中で適切に使う」

○国語B：「資料を効果的に活用して話す」

○数学A：「二元一次方程式の解き方」「一次関数における変化の割合の意味」

○数学B：「条件の下での図形の性質の活用」「数学的な表現を用いた理由の説明」

#### (3) 生徒質問紙

○「国語の勉強が好き・分かる」は全国と同程度。「数学の勉強が好き・分かる」で全国を下回った。

○「学習状況」の多くの事項で全国を上回り、また、多くの事項で昨年度の数値を上回った。

#### (4) 学校質問紙

○「学習指導・授業改善」「新大分スタンダード」に関連する質問事項の多くで高い数値となっており、全国値を上回っている。

### <分析>

○平成27年度以降、国語A・Bの平均正答率全国比は97から102へと年々向上し、数学A・Bも88～98で推移し、緩やかに上昇している。しかし、数学Bの記述式解答の問題の正答率に大きな課題が見られる。

○今年度の中学校3年生を小学校6年生からの推移（3ページ参照）で見ると、小6・中1・中2の学力調査では全ての科目で全国平均を上回っていた。今回の全国調査では、数学A・Bが全国値を下回る結果ではあったが、平均正答率全国比の数値も昨年度より2ポイント以上上昇し100に近づいていることから、中学校2年生段階での補充学習と家庭学習のきめ細かな指導への改善により、中学校の学力の定着・向上が進んでいると考える。

○質問紙調査における生徒の回答状況と中学校の回答状況ともに改善の傾向となっている。中学校の学力向上の取組が生徒の教科の学習が「分かる」「できる」「楽しい」という実感にともなう取組となっており、授業改善・補充学習・家庭学習の学校全体による組織的な取組へと改善が進み、効果を上げてきていると考える。

○数学Aの基礎的・基本的な知識・技能の定着については、計算の処理だけでなく、数の仕組みを確実に理解したうえで、計算の仕方を理解する授業改善を徹底する必要があると考える。数学Bの思考力・表現力・判断力等の活用する力の向上については、実生活や社会における問題を数学を通して解決する授業を位置づけ、「事実」「方法」「理由」を説明する学習を充実する必要がある。

## 8 課題

### 【小学校】

○つきたい力を明確にした「新大分スタンダード」に基づく「1時間完結型」の授業改善の徹底により、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ること。

○基礎的・基本的な知識・技能を活用した問題解決的な展開の授業の充実により、思考力・判断力・表現力等の活用力の向上を図ること。

○主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の実践により、児童生徒の学びに向かう力（「教科の勉強が好き」「教科の勉強が分かる」等）を高めること。

- つけたい力を明確にした授業と連動した家庭学習と補充学習の組織的な取組を推進すること。

#### 【中学校】

- つけたい力を明確にした「新大分スタンダード」に基づく「1時間完結型」の授業改善の質の向上と問題解決的な展開の授業の充実により、基礎的・基本的な知識・技能の定着及び思考力・判断力・表現力の向上を図ること。
- 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の実践により、児童生徒の学びに向かう力（「教科の勉強が好き」「教科の勉強が分かる」等）を高めること。
- つけたい力を明確にした授業と連動した家庭学習と補充学習の組織的な取組を推進すること。
- 学校規模に応じた教科部会及び合同教科部会の充実を進め、教科の指導力の向上を図ること。

## 9 今後の取組

【小・中学校】 ※下線は今年度からの新しい取組

- (1) 学力向上に係る3つの柱（授業改善・補充学習・家庭学習）による取組の推進
  - ①授業改善
    - つけたい力を明確にした評価規準を設定し、「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」を適切に位置づけた授業改善の徹底。
    - 教科の特質に応じ、基礎的・基本的な知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力等の活用力を向上させる課題を位置づけた問題解決的な展開の授業の徹底。
    - 「努力を要する状況」の児童生徒への具体的手立てを位置づけた授業の推進。
    - 各学校の「授業観察シート」を活用した、互見授業と授業観察の推進。（学期に1回の互見授業週間の設定）
  - ②補充学習
    - 授業と連動させ、学力の定着が十分でない児童生徒に対し、補充学習や個別指導を推進する。
  - ③家庭学習
    - 授業と連動させ、学力の定着につながる家庭学習の内容や取り組み方の工夫改善を図る。
    - 学力向上に向けた学校・家庭・地域の協働による「重点的取組」「取組指標」を設定して取り組み、学力向上会議で成果・課題の検証・改善を行う。
- (2) 日田市学力向上アクションプラン・学力向上プランの確実な遂行
  - 客観的な検証が可能な取組指標・検証指標により検証・改善を図る。
- (3) 学力向上の目標達成に向けた組織的な取組の推進
  - 「学校評価の4点セット」と連動させた「学力向上プラン（授業改善の5点セット）」「授業改善計画（校内研究推進計画）」の取組状況を、年間3回（学期末）のPDCAサイクルによる検証・改善を繰り返し、全教員が組織的に協働して取り組む
- (4) 学力調査（全国・県・市）結果の分析と具体的対策の徹底
  - 各学校において学力調査（全国・県・市）結果を分析し、課題の解決に向けた具体的な対策を作成し、実施する。
- (5) 学力向上支援教員・習熟度別指導推進教員による取組の推進
  - 学力向上支援教員・習熟度別指導推進教員による本務校及び兼務校での、授業観察による授業改善と公開授業により、日田市小・中学校教員の指導力向上を図る。（市内全教職員が年間1回以上参観）

【中学校】 ※下線は今年度からの新しい取組

(6) 「中学校学力向上対策 3つの提言」の推進

○学校規模に応じ教科部会及び合同教科部会を1・2学期に各3回以上の実施を目標にして取り組む。

(7) 英語検定（中学校）の推進

○英語検定を全中学校で実施し、チャレンジ精神の高揚と学習意欲の向上とともに、基礎学力の定着を図る。

(8) 研究指定校の取組の推進

○国研教育課程研究指定校事業指定校（東部中）、県指定「学びに向かう学校」づくり中核校事業指定校（三隈中）、県指定「中学校学力向上対策3つの提言」推進重点校事業指定校（北部中）の取組を推進し、成果を中学校へ普及させる。

【学校外での学習支援体制】 ※下線は今年度からの新しい取組

(9) 「中学生学びアップ事業（休道水曜塾・立志土曜塾）」の推進

○数学の基礎的・基本的内容の定着を目的に、毎週水曜日の放課後に全中学校で、中学1・2年生を対象に「休道水曜塾」を実施する。

○数学と英語の学びの場を設け、生徒の学習支援と学ぶ意欲の向上を目的に、毎月第2・第4土曜日に市内2会場で、中学2年生を対象に「立志土曜塾」を実施する。

<用語の説明>

「新大分スタンダード」（※大分県教育委員会ホームページ）

…基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着に加え、「学びに向かう力」と「思考力・判断力・表現力」の育成を目指す授業の在り方。（①「1時間完結型授業」②「板書の構造化」③「習熟の程度に応じた指導」④「生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開の授業」の4つ）

「授業改善の5点セット」（※学力向上プランに含む。日田市の各学校のホームページ）

…学校の組織的な授業改善に向けて、マネジメントサイクル（PDCAサイクル）を実働させるために作成する様式。（【①授業改善テーマ】【②授業改善の重点】【③取組内容】【④取組指標】【⑤検証指標】の5点）

「日田市学力向上アクションプラン」（※日田市教育委員会ホームページ）

…学力向上に向けての日田市全体の行動計画

「学力向上プラン」（※日田市の各学校のホームページ）

…「授業改善」「補充学習」「家庭学習」の3点に重点を置いた学力向上に向けての学校全体の行動計画

「学校評価の4点セット」（※日田市の各学校のホームページあるいは学校便り等）

…校長のリーダーシップの下、学校教育課題の解決に向けて組織的に取り組むために、重点目標を焦点化・具体化した上で作成する様式。（【重点目標】【達成指標】【重点的取組】【取組指標】の4点）

